

2010-11年度
RIテーマ
「地域を育み、
大陸をつなぐ」



週報宇佐



孔雀文馨



陵王面

- 例会日 木曜日 PM12:30
- 例会場 宇佐市沖須町 1-19
トキハインダストリー長洲店 2F
TEL (0978) 38-1112

会 長 津々良 洋 一
幹 事 幡 手 一 義
編 集 本 庄 伸 子

RI会長
レイ・クリングスミス

第2720地区ガバナー
木 下 光 一

宇佐ロータリークラブ会長
津々良 洋 一

本日のプログラム (5月19日)

1. 会長の時間
2. 幹事報告
3. 委員会報告
4. スマイルカード
5. 内部卓話 和田久継会員
6. 出席報告

5月の行事予定

- 5日 休会
- 12日 内部卓話 地区協議会の報告2
- 21日 内部卓話 和田久継会員
- 28日 内部卓話 廣瀬辰彦会員

第2155回例会 平成23年 5月12日 の記録

- ♪ 点 鐘
- ♪ ソ ン グ 我等の生業
- ♪ ゲ ス ト なし
- ♪ ビジター なし

会長の時間 津々良洋一会長

ここ数日久しぶりの降雨となりました。
以前話しましたが今年に入り、ここ35年のアメダス記録では最小降雨となっており、玖珠に行く途中にある日出生台ダムは、宇佐平野の水瓶ですが、例年ですと6割はある貯水量が4割切っている状況でしたが、これで少しは貯水量が増す恵みの雨となれば良いのですが、先日9日ですが、今日はいやに暑いなと思っていましたら、院内では気温33°だそうで、何でも1位と聞くと嬉しく

なるものですが、全国1位の最高気温だったそうです。

これは南西からの暖かい風によるもので、(台風1号の影響) 平年と比べると10.4度も高く、5月としては観測史上最も高い気温、豊後大野市犬飼町は32.3度で全国3位、竹田市と日田市は32.2度で4位を記録とのこと。しかし、電力不足が懸念される今年ですので、昨年のように暑い夏にならなければ良いのですが。

USA-OITA 第2720地区 宇佐ロータリークラブ

事務局 〒872-0032 大分県宇佐市大字江須賀2999番地の2 株式会社ユニックス内
TEL. FAX : 0978-38-2370 <http://www.usa-rotary.com/>

さて、大型連休ゴールデンウィークは如何でしたでしょうか。ゆっくり休養された方、お仕事で大変お忙しい思いをされていた方もいらっしゃるようですが、クラブとしましては、友好クラブモリアルタRCからのお客様が見えられ対応を致しましたが、ご協力いただきました会員の皆様に変感謝申し上げます。特に3日間に渡りご同行いただいた本庄会員に感謝いたします。

そして、長浦会員もピーターさんとのツールド国東出場ではアシスト大変お疲れ様でした。ピーターさんの驚異的な体力にはびっくりさせられましたが、恵美子さんから聞いた観光日程では今月18日まで2日ペースで移動するそうで、聞いた時には思わず目が回りそうなスケジュールと言葉が出てしまいました。ピーターさんも、それから、しまなみ街道120kmを走り、先日長浦会員に来たメールによると、水戸まで走るような事を書いていましたが、ほんとうにすごい方です。

そして、連休最後の日曜日、IMでは会員多数のご参加ご協力を頂き、感謝申し上げます。磯永ガバナー補佐の音頭のもと、ホストクラブとして何とか無事終えることが出来ました。

「ロータリーを本音で語り、未来に繋ぐ」をテーマに、パネラーによる報告では、かなり本音に近い話も出て、各クラブの課題等が見えたような気がいたしました。何にもまして、私にとっては非常に勉強になる会となりました。本来地区の研修会等は、本当に自分が入り込めばこのような身のある物かも知れませんが、普段の出席は嫌々のお客様的参加になっているのかも知れません。討議では色々なご意見を聞き、また、疑問を持ち、隣に座りました、国東RC定村さんへガバナー講評の際中も、おもわず矛盾しているといっていました、その後の先輩との反省会で、ロータリーへの自分の思い違い等を見つけることができ、ロータリーへの何か光が見えたように思います。

(大げさではありません)

(宇佐RC会長として、今まで会員に間違っただ話をしてきたかも知れません)

IMお礼

磯永喜八郎ガバナー補佐

8日は10年ぶりにガバナーの強い要請でIM(インターシティーミーティング)を開催しました。最初は参加者が少ないかと思いましたが、皆様のご協力のお陰で総勢90名以上になりまして、私の役目も果たせたと思います。特に会長は一生懸命にやっけていただき、是永SAAも名司会でした。藤本さんにも写真をとっていただきました。一人ひとり、皆の協力があつてIMが成功したと感謝しています。若い人はIMが初めてでしたが、多少勉強になりましたでしょうか。これで、私の今年の役割も無事に終わりました。ありがとうございました。



幹事報告

幡手一義幹事

1. 来信

- 1)ガバナー月信 第11号;配布
- 2)ガバナーエレクト事務所より「国際大会信任状書式」;会長幹事署名のうえ至急返信
- 3)ガバナー事務所より「第2720地区定款細則セミナーのご案内」;出欠回覧
- 4)ガバナー事務所より「インターアクト次期会長幹事研修会のご案内」;新旧IA委員長へ
- 5)ガバナー事務所より「国際奉仕に関するアンケート 集計結果CD」
- 6)ガバナー事務所より「九州新幹線全線開業記念駅伝の記録誌」;回覧

2. 例会変更

中津中央RC:5月24日(火)の例会は、同日12:30~「善正寺」に変更;東日本大震災チャリティー職場例会の為

別府中央RC:5月24日(火)の例会は、同日18:30~「春香苑」に変更;親睦家族例会の為

3. 週報受理 なし

4. 理事会報告

- 1)5月のプログラムについて承認致しました。

5日 休会

12日 内部卓話 地区協議会の報告2

19日 内部卓話 和田久継会員

26日 内部卓話 広瀬辰彦会員

2) I Mの登録料クラブ負担について承認致しました。(1500円/1人)

5. お知らせ

- 1)定款細則セミナーの出欠回覧を致します。
- 2)5月15日(日)は、宇佐2001RCの創立10周年記念式典です。 場所：リバーサイドホテル宇佐 受付開始10:00～、式典11:00～

6. 欠席連絡

石部幸二会員、岩井謙次会員、末宗為十会員
住本憲彦会員、長浦善徳会員、藤林鋭司会員
山上明宣会員、和田久継会員

7. 本日の当番

松永忠昭会員、米澤哲也会員

(お祝い)

佐藤憲三郎会員：60才を過ぎると早そうです。

辛島光司会員：40才となります。健康に気を付けます。

是永潤一会員：家内の誕生月祝い感謝いたします。

廣瀬辰彦会員：昭和45年に結婚しました。何回目の記念日か計算が出来ません。

津々良洋一会員：結婚記念日(何回目か覚えていませんが)ありがとうございます。

砂山正則会員：結婚記念日です。

(ニコニコ)

津々良洋一会長：IMそしてモリアルタRCお客様で皆様大変お世話になりました。

磯永喜八郎会員：先日5月8日のI.Mインターミーティングは皆様のご協力で無事終了する事が出来ました。

幡手一義幹事：二女の結婚式、披露宴が5月1日に無事に終わりました。津々良会長いそがしい所万歳の発声有難うございました。

佐藤憲三郎会員：先週のI・Mでは皆様にお世話になりました。

是永潤一会員：先日のIM出席のメンバーお疲れ様でした。

本庄伸子会員：IMおつかれさまでした。大変勉強になりました。ありがとうございます。

辛島光司会員：お陰様で笑顔で来ることが出来ました。これからも皆様とスマイルを交えながらがんばります。

藤本博和会員：IMおつかれさまでした。職業奉仕のため早退させていただきます。

河村正一会員：会議の為早退します。

砂山正則会員：職業奉仕の為早退します。

松永忠昭会員：早退します。よろしくお願ひします。

スマイルカード 藤本博和委員長

5月のお祝い

〈本人誕生日〉

佐藤憲三郎会員、藤林鋭司会員、辛島光司会員

〈配偶者誕生日〉

岩井謙次会員(ちづ子様)、是永潤一会員(慶子様)

〈結婚記念日〉

末宗為十会員、砂山正則会員、津々良洋一会員
廣瀬辰彦会員



☺ニコニコ累計 461,500円



「地区協議会の報告 2」

■藤本博和会員（次年度新世代委員長）

地区協議会に行きまして、皆さんの昼と夜の写真を携帯でとっています。楽しい写真がたくさんあります。

私はインターアクトの係で行きましたが、インターアクトは減少してきているそうです。休会が増えていることを皆さん懸念されていました。子供たちにロータリーを教えるために、貢献する部分が必要ではないかということでした。熊本のロータリアンが言っていましたけど、熊本から竹田にかけて歩く「参勤交代九州横断徒歩の旅」という行事があり、小学生などが参加しているということです。道なき道に梯子をかけたり、整備をして色々な人が協力をしているそうです。主に大学生がサポートしているようですが、ロータリークラブも少し援助しているそうです。子供と一緒に歩いたという方もいました。熊本城に帰ってきた子供を抱きしめるという美しい光景もあるそうです。その中にもっとロータリアンが何かできないだろうかという話も聞きました。

私も来年度は新世代委員長を務めますが、何をしてもよいか分からないところもありますが、藤久保先生、今年のご協力よろしくお願ひします。

◇ ◇ ◇ ◇

■廣瀬辰彦会員

（次年度プログラム委員長・米山委員会出席）

こんにちは。次年度はプログラム委員会ですが、地区協議会に行ったらなぜか米山奨学金委員会のほうに出席することになっていました。米山奨学金委員会は国際奉仕委員会が兼ねていましたが、当日の朝に参加が決まりました。日本のロータリアンは、一番多いときは全国で13万人ぐらいいましたが、今は9万人ちょっとということで、会員が減っているようです。

米山奨学金は皆様方の寄付金から成り立っているということで、いままで、全国で1000人の奨学

生がいましたが、現在では800人となり、非常に減少しています。しかも、景気が低迷していますので、これからも人数が減る可能性が高いとのこと。ですから、是非皆様方に奨学金の寄付をお願いしたいということで、地区の要望で前期1600円後期1600円、計3200円の寄付額を、次年度はそれに1000円プラスして欲しいということでした。特別寄付もして欲しいとのこと。今年の2月28日現在の米山ロータリー記念奨学会の過去の累積額では、2720地区は日本の34地区中では下から3番目で寄付金が少ない、その中で宇佐ロータリークラブは75クラブ中36番目です。2月28日現在の累計で776万円です。一番多いのが熊本ロータリークラブで4700万円となっています。宇佐クラブは過去に米山功労クラブとなっていますが、最近はあまり関心がないようです。

◇ ◇ ◇ ◇

■臼杵 確会員（次年度広報副委員長）

こんにちは。広報委員会に参加しました。本来、辛島会員が委員長なのですが副委員長として参加しました。

今回の協議会で話ができましたのが、ロータリークラブは長年「あしながおじさん」のように影で支えていくような考え方だったのを、いかに世間の皆さんに理解してもらえるようになるか、ということを経長期目標に挙げて行く様に訴えていました。

また、数年前から始まっているインターネットのホームページを作るように、という要請がありました。ホームページは分かる人がするのは簡単ですが、そういう人が作ると、そのままその人がずっと作り続けなくてはならない、係の人が変れば出来なくなってしまうこともあります。実際によそのホームページを見ますと、何年も止まっていることがあります。それで、地区に要請しましたが、作る要請ばかりではなく、どうやったら出来るか、どうやったら続けられるかというハードルを下げた話をしてもらえないかということ提案しました。地区の広報からも、各クラブの委

員長と活動コミュニケーションをとっていくということと話をまとめていました。

◇ ◇ ◇ ◇

■本庄伸子会員（次年度国際奉仕委員長）

国際奉仕委員会に参加しました。国際では、熊本西南クラブの方が地区の委員長となっていました。今回、この西南クラブがずっと行っていません。フィリピンやタイでの「水浄化施設プロジェクト」、「井戸手押しポンプ設置プロジェクト」の説明がありました。映像などを使って今までの活動を紹介し、最後に1口10万円でこのプロジェクトへの参加希望が10クラブ以上集まれば、催行するという案内がありました。集まれば、次年度の国際奉仕委員会のプロジェクトになるようです。また、このプロジェクトが無事成功しましたら、完成時の視察渡航も企画されています。ほかに国際奉仕委員会の話はありませんでしたので、集まらなければ次年度はどうするのでしょうか、という疑問が残りました。また、国際奉仕についてあまり活動していないクラブは参加しやすいと思いますが、それぞれ既にやっている行事に予算を割いているクラブも多いと思います。そういうクラブが新たに参加するのは難しいような気がします。

◇ ◇ ◇ ◇

■津々良洋一会員（次年度R財団委員長）

地区協議会からかなり日が経ちましたので、少し忘れていますが思い出しながら話します。

私は次年度ロータリー財団委員長ということで参加いたしました。ロータリー財団委員長は前年度の会長が恒例として受けるようになっております。

日曜日の地区協議会ですが、土曜日朝早く出発しその日はゴルフ、そしてその夜は熊本の繁華街巡り、日曜日はすっかり疲れており、ぐっすり眠りたいところでしたが、目をぱっちり開けて聞いて参りましたので、少し報告いたします。

ロータリー財団委員会はクラブでは財団への資金調達が大きな仕事となっていますが、ロータリー財団では活動プログラムとして、3つのプロ

ラムで構成されます。これは「教育的プログラム」「人道的補助金プログラム」「ポリオプラスプログラム」の3つに大別され、「ポリオプラスプログラム」については、皆さんよくご存じのポリオ撲滅支援がこれにあたり、「教育的プログラム」としては、国際親善奨学金委員会やGSE委員会がこれにあたり、次年度国際親善奨学生は、4人予定しており4人とも女性です。また、GSEは当地区では今年度久しぶりに復活し、RI6330地区（米国ミシガン州デトロイト）に団長1名と団員4名を派遣していますが、次年度は交換として当地区に研修に来ることになっています。そして「人道的補助金プログラム」は、地区補助金委員会により、RIからの補助金を受け、各クラブから提出された人道的支援プログラム申請を受け、承認された補助金交付により活動をおこなうものです。当地区への次年度割り当て補助金は、約2500ドル（約200万円）で10RCクラブ程度の申請を受ける予定にしていますので、1RCクラブ当たり約10から30万円程度の目安となります。申請仮受け付けは6月頃からとなりますので、補助を受けたいのであれば、早急に計画案の準備が必要となります。

以上、簡単ですが時間の関係で終わります。また機会があれば、話したいと思います。



出席報告 出口幸太郎委員長

第2155回 (5月12日)

会員総数	29名
(内出席免除)	0名
出席数	22名
(内事前MU)	5名
欠席数	7名
出席率	75.86%

事前MU

石部幸二会員、河野千佐子会員、末宗為十会員
住本憲彦会員、藤林鋭司会員

(以上5名 5/8 IM出席)

欠席者

岩井謙次会員、新開洋一会員、長浦善徳会員
中村明美会員、山上明宣会員、米澤哲也会員
和田久継会員

《2010~2011年度》 国際ロータリー第2720地区
大分第二分区合同 IM (研修会)

インターミーティング

平成23年5月8日(日) 13:30~ 於: リバーサイドホテル宇佐

テーマ 『ロータリーを本音で語り、未来へ繋ぐ』

ホストクラブ: 宇佐ロータリークラブ

